

活用している備車管理アプリを紹介。配車や車両管理の効率化などの機能や導入効果が説明され、同協会でも導入に向けた検討を進めていくこととした。

合同安全大会で意識共有

「風通し良い職場に」

大義建設・シユウユウ・五條運輸



(株)大義建設・(株)ユウユウ・(株)五条運輸は3日、合同で2026年度労働安全衛生大会を開催した。約80人が参加し、安全最優先の職場づくりに向け、意識を新たにした。

くりを進めてほしい」と呼びかけた。

大会では、優良な安全作業実績を残した社員を表彰（安全優秀社員表彰）した後、26年度の安全スローガンと安全衛生重点目標を発表。スローガンには末吉真由美氏（株大義建設・施工部）の「後でやろうが事故を呼ぶ



▲「毎日初心に帰って安全意識を持ってほしい」と大家代表取締役

毎日続ける「整理整頓」が選ばれた。重点目標には、死亡・重大・

ツジソリユー・シ・ン（株）の坂橋拓郎氏（法人営業部長）が、熱中症の基礎知識と対策事例を解説。飲料水メーカーの知見を生かした水分

安全優秀社員表彰の受賞者は次の通り（敬称略）。

▽岩川嘉岐（株大義

建設・土木部）
▽田代敏伸（同・施工部）

運動の抑止、法
「コミュニケーション」
化、熱中症対
推進する方針

尾真土氏（株大義建設
・営業部）が、リスク
アセスメントの確実な
実施や職場全体での情
況把握が重要と指摘し、
▽宮崎義孝（株五条
運輸）

久料金所）
▽松本孝子（厳木多

講演が行われ、環境における「対策」をテーマにビデオを鑑賞し、

報共有、危険の芽を見逃さない安全行動の実践などを重点事項に掲げ、「労働災害撲滅を目指す」、全員で取り組

▽江頭義文（株シウユウ）
知りたい情報をより早く

建設新聞社のHP

建設新聞社のHP

知りたい情報をより早く

岡本ホールディングスが工場新築

牟田建設ら安全祈願

牟田建設(株)(牟田幸司代表取締役)は3日、神埼市内で計画する岡本ホールディングス工場新築工事の安全祈願祭を開いた。発注者の岡本ホールディングス、設計監理を担当する三原建築設計事務所、施工を担う牟田建設のほか、實松尊徳神埼市長ら関係者が出席し、工事期間中の無事故・無災害と事業の発展を祈願した。

新工場は敷地面積約2万0108平方メートル。建屋に関しては、工場

堡を執り行った。施工者を代表して牟田代表があいさつし、「施工者として責任の重さと身が引き締まる思い。本格的な工事に当たつては、三原建築設計事務所の指導のもと、周辺環境に配慮し、より

みんなで次のステージへ」

大会後は、元山会員の重要性を説くために、福岡県の関係団体が

傭車アプリ学び、
導入検討

大会後は、元山会館
が福岡県の関係団体が

▲日、鹿島市の中木
岡辺を訪れた。この
のじさい祭り」が開
け雨らしい強い雨に
わらず、多くの来場
者で賑わっていた。しか
し、この日は、建設
バ、は今回が初めて。活動

ージのパスを展示。メンバ
ーは祭りの来場者へチラシを
配り、秘密基地まで足を運ん
でもらおうと声を掛けた。

代表の城山裕来さんは「不
特定多数の人に来てもらうイ

方、ここからが本当のスタート」と気を引き締める。完成した建物を突然見せるのではなく、改修の過程から地域の人たちに関わってもらい、完成後も愛着を持って利用される場所にしたいという思いがある。



ここまでの成果を伝えるメンバー